

# ほっこり ウィークリー

(毎週金曜日発行)

30号  
2020  
12.4

## 京都府立植物園

〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町  
TEL 075-701-0141 FAX 075-701-0142  
<http://www.pref.kyoto.jp/plant/>

園内で野鳥の死骸を発見されましたら、鳥インフルエンザの疑いもありますので、  
絶対に触らずに職員や各門へお知らせください。

## 2021 京都府立植物園カレンダー 好評発売中!

(植物園会館売店および各門にて)

※ 京都府立植物園公式ツイッターアカウント始めました! 見頃の植物情報を中心につぶやいています。



### 第29回 ポインセチア展

- 期間: 12月1日(火)~12月25日(金)
- 場所: 観覧温室(特別展示室・ジャングル室)
- 内容: ポインセチア約100品種、700鉢を展示。特別展示室で「クリスマスの飾り」を展示

### 第52回 野外彫刻展

- 期間: 12月5日(土)~12月20日(日)
- 場所: 園内各所
- 内容: 京都彫刻家協会員の作品約40点を展示

### バラ栽培講習会

- 日時: 12月6日(日) 13:00~15:00 (受付12:30~)
- 場所: 植物園会館2階多目的室
- 内容: 「バラ作りのスタート」 ○定員: 先着60名
- 参加費: 200円(別途、入園料が必要)

### 東洋蘭講演相談会

- 日時: 12月13日(日) 13:30~15:00 (受付13:00~)
- 場所: 植物園会館2階多目的室 ○定員: 先着60名
- 内容: 寒蘭、春蘭など東洋蘭全般の栽培を中心とした講習会

### バラ剪定講習会

- ①1月9日(土) 13:30~15:00 (受付13:00~)
    - ・「ツルバラの剪定」植物園会館2階研修室
  - ②1月23日(土) 13:30~15:00 (受付13:00~)
    - ・「四季咲きバラの剪定」植物園会館2階多目的室
- ※講師: 松尾正晃氏(まつおえんげい)  
※定員: ①②とも先着40名  
※①②ともばら園で実技があります。

### 第10回 新春を彩る

### 寄せ植えハンギングバスケットコンテスト展

- 期間: 1月10日(日)~1月31日(日)
- 場所: 北山門周辺 ~壁掛け型ハンギングバスケット&寄せ植え!

### 第29回 洋ラン展

- 期間: 1月29日(金)~2月11日(木)
- 場所: 観覧温室(特別展示室)
- 内容: 洋ラン約200鉢を展示(販売あり)

### アートボトル講習会(9) 募集中!!

12/10(木) 経験者の部 10:00~12:00  
初心者の部 13:30~15:30

- ★山野草アートボトル同好会が作り方を指導 ★定員: 各10名
- ★参加費: 3,000円(別途、入園料が必要)
- ★事前申込: 往復ハガキに講習会名、受講希望の回・部、住所、氏名、電話番号を明記 ★〆切: 12/8(火)★会場: 植物園会館2階多目的室

### 野外彫刻展小品展

- 期間: 12月12日(土)~12月20日(日)
- 場所: 植物園会館1階展示室
- 内容: 室内での彫刻展示

### 「水曜ミニガイド」植物園認定が 仆がご案内!

※当面の間 水曜ミニガイドは中止させていただきます。

### 「園長と園内散歩」

12月20日(日) 何処を歩くかはお楽しみ!

植物園会館前集合: 午後2時スタート!

### 「土曜ミニミニガイド」技術課職員が植物解説!

毎週土曜日は・・・

植物園会館前集合: 午後1時スタート!

### 「植物園ガイド」が植物案内!

～見どころ案内・魅力解説・楽しさ倍増!～

- ① 7名以上のグループや団体で来園される方を対象
- ② 申込は希望日の10日前までに。(要相談)
- ③ ガイドは1時間程度。(無料)

\* 申込先: 京都府立植物園 TEL 075-701-0141

### 植物園芸相談

- 毎週 日曜日 午前9時~正午、午後1時~午後4時
- 電話075-701-0141で



### スマホdeガイド



QRコードをスマホで読み込み、「位置情報を利用する」に設定!

京都府立大学との共同により、スマホを使って園内の自分の位置が確認できる『スマホdeガイド』を作成! 「おすすめ樹木めぐり」「おすすめエリアガイド」などをスマホで確認し、植物観察!

### ※年間パスポート好評発売中

- ・1年間、何度でもご利用いただけるお得なチケットです!
- 大人1000円 高校生750円
- ・入園門でご購入いただけますので是非お買い求めください。
- ※温室観覧料は別途必要となります。

### 植物園HP!



# 今週の「探して！」

2020. 12. 4  
30号

## ⑫ イクソラ

アカネ科。熱帯各地に約400種が分布。花は直径2~3cmの小花が多数集まって半球状に咲く。花色は紅、淡紅、橙、黄や白と豊富である。開花期間が長いことから、現地では景観樹や花壇、生け垣などに利用されている。

## ⑪ ツクバネ

ビャクダン科。日本の本州、四国、九州に分布。スギ、ヒノキ、モミなどの根に半寄生する植物。雌雄異株。雌花が熟すと羽根突きの羽根に似た実をつけることが名前の由来。4枚の羽根に見える部分は葉状の細長い苞である。

## ⑩ シーマニア・シルウァティカ

イワタバコ科。ペルー、ボリビアなどの森林に分布。茎頂近くの各葉腋から花柄を伸ばし、赤~オレンジ色のベル形の花を横向きに咲かせる。花の先端は小さく5裂し、やや反り返り、内側は黄色で小さな斑点がある。

## ⑨ ノアサガオ

ヒルガオ科。原種は伊豆七島、紀伊半島などに分布。一年草のアサガオと比べて格段に強健で、十数mもツルを伸ばす。開花期間は長く、霜が降りる11月まで咲き続ける。日差しを遮る「緑のカーテン」として注目されている植物の一つ。

## ① サザンカ

ツバキ科。野生種は本州南西端の山口県、四国の西南部、九州北部から沖縄にかけて自生。野生種の花色は白だが、江戸時代以降に園芸種の作出が流行し、現在では多様な色、花卉数の品種が300以上ある。漢字では「山茶花」と書く。

## ② クニフオフィア 'クリスマスチャー'

ワスレグサ科。野生種は南アフリカなどに分布。花は下から上に咲き進みオレンジ色に色づくため、その様子を燃えさかるたいまつ(トーチ)に見立てて「トーチリリー」、もしくは旧属名の「トリトマ」と呼ばれることが多い。

## ③ アマミヒイラギモチ

モチノキ科。奄美大島の山地にのみ分布する奄美大島固有種。雌雄異株で前年枝の葉腋にあるごく短い短枝に1~3個の花をつける。花は緑白色の小さな4弁花。果実は直径6mm程度の球形で赤く熟す。園芸用として採集され激減した。

## ④ サネカズラ

マツブサ科。関東以西の本州や四国、九州などの山野に分布。果実は光沢があり美しく、おいしそうに見えるが食用には向かない。昔、つるから出る粘液を整髪料として利用していたことから「美男葛(びなんかずら)」との別名もある。

## ⑤ コダチダリア

キク科。メキシコ南部から中米にかけての高地が原産。ダリアの仲間の中では最も草丈が高く、5~6mまで成長することで「木立」の名前が付いた。また、その貫禄ある姿がダリアの王様にも例えられ、「皇帝ダリア」の別名でも呼ばれる。

## ⑥ イチゴノキ

ツツジ科。地中海沿岸からアイルランドに分布。イチゴのような果実をつけることからこの名が付いた。アセビに似た白い壺形の小さな花を晩秋に咲かせる。果実は年を越し翌秋に、緑色から黄、オレンジ、赤へと変化し、晩秋に成熟する。

## ⑧ ケイトウ

ヒユ科。熱帯アジア、インドに分布。古くに中国から渡来したとされる。名前は漢字で「鶏頭」と表記するように、花がニワトリのとさかに似ていることに由来する。花の色は品種によって赤、黄、オレンジ、ピンクなど多様で、形もさまざま。

## ⑦ フラグミペディウム・コパチャー

ラン科。南米ペルー奥地、アマゾン川源流域に分布。花径はフラグミペディウム属の中で最も大きく15cmを超え、大輪のカトレヤに匹敵する。2002年に新種として発表され、その後「過去100年で最も素晴らしいランの発見」と評された。

